

2024年度 博学院

自己点検・自己評価

- 1 実施時期 毎年3月
- 2 実施方法 アンケート調査 聞き取り調査
- 3 実施責任者 校長
- 実施担当者 教務主任、生活指導担当者、入国在留事務担当者、募集責任者

- 【評価】 A 達成されている
- B ほぼ達成されているが、不十分なところもあり、改善に努めている
- C 改善に努めている
- D 達成されていない
- N 該当なし
- ※ 取り組み内容、改善策

1. 理念・教育目標	
1-1	【 A 】 教育理念 自ら考え行動できる学生を育成する。
1-2	【 A 】 教育目標 ・四技能をバランスよく指導するだけでなく、言語知識を運用し、思考し問題解決を図っている力を身につける授業を実践する。 ・様々な価値観を持つ人々と協働できるバランス感覚を身につけるために必要な教育方法を採用する。
1-3	【 A 】 教育理念・目標が教職員及び学生に周知されている。 ※そのためにも、学校内で話しやすい雰囲気作りに校長自ら積極的に取り組んでいる。

2. 学校運営	
2-1 運営	
2-1-1	【 A 】 運営方針が定められている。
2-1-2	【 A 】 短期及び中長期的な運営方針及び経営目標が、教職員に周知されている。
2-1-3	【 A 】 管理運営の諸規定が整備され、規定に基づいた運営が行われている。
2-1-4	【 A 】 意思決定が組織的に行われ、かつ、効率的に機能している。
2-1-5	【 A 】 業務の見直し及び効率的な運営の検討が定期的、かつ、組織的に行われている。
2-1-6	【 A 】 危機管理体制を整備している。
2-1-7	【 A 】 教育機関としての信頼を高めるため、倫理観、振る舞い、ハラスメント防止等に関する研修を行っている。 ※コンプライアンス担当者を位置付けており、積極的な情報提供や適切な研修会を計画的に実施している。
2-2 組織	
2-2-1	【 A 】 校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
2-2-2	【 A 】 生活指導担当者特定し、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
2-2-3	【 A 】 入管事務担当者特定し、その職務内容及び責任と権限を明確に定めている。
2-2-4	【 A 】 出入国在留管理庁により認められた申請等取扱者を配置している。
2-2-5	【 A 】 各担当者(入管、アルバイト、住宅等)が学生及び教職員に周知されている。
2-2-6	【 A 】 学生からの相談・苦情等の担当者特定して、適切に周知している。
2-2-7	【 A 】 遠隔指導担当者特定している。
2-2-8	【 A 】 法令遵守に関する担当者特定している。 ※2-1「運営」と同じくコンプライアンスの重要性は全職員で共通理解している。

3. 教員	
3-1	【 A 】 教育目標達成に必要な教員の知識、能力及び資質を明示している。
3-2	【 A 】 教育内容及び教育方法について教員間で共通理解が得られている。
3-3	【 A 】 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。
3-4	【 A 】 教員に対して授業運営上必要な情報を伝達している。
3-5	【 A 】 教員の質の向上のため適切な取り組みが確立されている。
3-6	【 A 】 教員の執業に必要なスペースを確保している。
3-7	【 A 】 授業評価を定期的に実施している。
3-8	【 A 】 学生による授業評価を定期的に実施している。
3-9	【 A 】 評価姿勢、評価方法及び評価基準が適切である。
3-10	【 A 】 評価が教員方針・教員の質向上等に反映されている。 ※特に教員の質向上を目指して、スキルアップ研修を月に一回実施している。

4. 教育活動	
4-1カリキュラム	
4-1-1	【 A 】 理念・教育目標を達成するためのコース設定及びカリキュラム編成をしている。
4-1-2	【 A 】 レベル設定には国内及び国際的に認知されている熟練度の枠組みを参考にしている。
4-1-3	【 A 】 教育目標を達成するために適切な教材が選定されている。
4-1-4	【 A 】 開示されたシラバスによって授業を行っている。
4-1-5	【 A 】 授業開始までに学生の能力を試験等により判定し、適切なクラス編成を行っている。
4-1-6	【 A 】 授業記録及び出席簿を備え、正確に記録している。
4-2 実践	
4-2-1	【 A 】 コース期間中に、理解度・到達の確認を定期的に行っている。
4-2-2	【 A 】 学習成績を記録・保管し適正に管理している。
4-2-3	【 A 】 外部試験の受験を奨励し、結果を把握している。
4-2-4	【 A 】 修了・卒業の判定を適切に行っている。
4-2-5	【 A 】 成績判定基準及び方法が明確に定められ、適切に行われている
4-3 成績	
4-3-1	【 A 】 成績判定基準及び方法を学生に伝えている。
4-3-2	【 A 】 成績判定基準を定期的に学生に伝えている。
4-3-3	【 A 】 成績判定基準及び方法の妥当性を定期的に検証している。
4-4 進路	
4-4-1	【 A 】 進学、就職等の進路に関する最新の資料が備えられ、学生が閲覧できる状態にある。
4-4-2	【 A 】 学生の希望する進路を把握し、適切な進路指導を行っている。
4-4-3	【 A 】 学生支援計画を策定し、支援体制を整備している。
4-4-4	【 A 】 卒業生の進学先等での状況等を把握している。
4-5 支援	
4-5-1	【 A 】 学生に対して理解できる言語で情報提供を行っている。
4-5-2	【 A 】 個別学習指導等の学習支援を適切に行っている。
4-5-3	【 A 】 生活に関するオリエンテーション及び指導を定期的に行っている。
4-5-4	【 A 】 住居支援を行っている。
4-5-5	【 A 】 アルバイトに関する指導及び支援を行っている。
4-5-6	【 A 】 日本社会を理解し、適応するための取組みを行っている。
4-5-7	【 A 】 特定の支援を必要とする学生等に対して、その分野の専門家の助言を受けている。 ※基本は授業である。常に授業改善に努め、学生のやる気を持続させ、実践的な生徒指導に生かしている。

5. 施設	
5-1	【 A 】 法令上必要な設備等を備えている。
5-2	【 A 】 教室の授業を行うのに十分な明るさ、換気が備わっている。
5-3	【 A 】 授業時間外に自習できる部屋を確保している。
5-4	【 A 】 教育内容及び学生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能である。
5-5	【 A 】 複合型教材やITを利用した授業が可能で設備や教育用機器を整備している。
5-6	【 A 】 同時に授業を受ける学生数に応じた数の机・椅子を配置している。
5-7	【 A 】 廊下、階段等は、緊急時に安全な状況である。
5-8	【 B 】 バリアフリー対策を施している。

6. 在留関係	
6-1	【 A 】 在留に関する学生の最新情報を正確に把握している。
6-2	【 A 】 入管法上の留意点について学生への伝達、指導等を定期的に行っている。
6-3	【 A 】 担当者は、研修受講等により最新かつ適切な情報取得を継続的に行っている。
6-4	【 A 】 不法滞在者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組みを継続的に行っている。
6-5	【 A 】 在留上、問題のある学生への個別指導を行っている。
6-6	【 A 】 過去3年間、不法滞在者、資格外活動違反者及び犯罪関与者を発生させていない。 ※6-6に関して、本校は2020年10月開校、開校以来の間、問題ある学生はゼロである。

7. 募集	
7-1	【 A 】 理念・教育目標に沿った学生の受入方針を定め、年間募集計画を策定している。
7-2	【 A 】 求める学生が明示されている。
7-3	【 A 】 最新かつ正確な学校情報(教育内容及び成果を含む)が入学希望者の理解できる言語で開示されている。
7-4	【 A 】 機関に所属する職員が入学志願者に対して情報提供や入学相談を行っている。
7-5	【 A 】 入学選考基準及び方法が明確化されている。
7-6	【 A 】 入学選考を行う体制が整備されている。
7-7	【 A 】 学生情報と正容に把握し、提出書類により確認を行っている。
7-8	【 A 】 コースの教育内容が志願者の学習ニーズと合致することを確認している。
7-9	【 A 】 入学検定料、入学金、授業料、その他納付金の金額及び納付時期、並びに学費以外に入学後必要になる費用が明示されている。
7-10	【 A 】 関係法令に基づいた学費返還規定が定められ、公開されている。
7-11	【 A 】 海外の募集代理人に最新かつ正確な情報提供をしている。
7-12	【 A 】 海外の募集代理人の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。

8. 危機管理	
8-1 健康	
8-1-1	【 A 】 健康、衛生面について学生への指導を行っている。
8-1-2	【 A 】 学生全員が国民健康保険に加入している。
8-1-3	【 A 】 重篤な疾病や傷害のあった場合の対応及び感染症発生時の措置を定めている。
8-2 災害・事故等	
8-2-1	【 A 】 火災、地震等の災害発生時の避難方法、避難経路、避難場所等を定め、避難訓練を定期的に実施している。
8-2-2	【 A 】 気象警報発令時の措置を定め、教職員及び学生に周知している。
8-2-3	【 A 】 交通事故等の相談体制を整備するとともに、学生への指導を行っている。 ※学期に1回、避難訓練を実施している。4月と10月に予定している。

9. 財務	
9-1	【 A 】 予算編成が適切に行われている。
9-2	【 A 】 予算・収支計画の有効性及び妥当性が保たれている。
9-3	【 A 】 財務状況は、中長期的に安定している。
9-4	【 A 】 適正な会計監査が実施されている。 ※学校事務員により、学校備品や消耗品等の管理も専ら予算管理と管理を行っている。

10. 法令遵守	
10-1	【 A 】 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている。
10-2	【 A 】 教材の使用に關し著作権者に適切なよう教職員及び学生に指導を行っている。
10-3	【 A 】 個人情報保護法のための対策を行っている。
10-4	【 A 】 出入国在留管理庁、関係官庁、日韓協等への届出、報告を遅滞なく行っている。 ※教職員は一人でも留まず、常に報告(ホウ)連絡(レン)相談(ソウ)を心がけるよう校長が指導している。

11. 地域貢献	
11-1	【 B 】 日本語教育機関の資源・施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っている。
11-2	【 B 】 学生ボランティア活動への支援を行っている。
11-3	【 B 】 公開講座等を実施している。 ※新型コロナウイルスより活動回数も多々あったが、地域貢献の道筋は張けた。